

いよいよ鷺沼駅周辺が生まれ変わります

「鷺沼駅周辺まちづくり推進事業」が川崎市総合計画に
民主みらい川崎市議会議員団 団長 おだかつひさ

12月議会に提出された次
期「総合計画実施計画素案」

組みを推進する」として
ます。

で、正式に「鷺沼駅周辺ま
ちづくり推進事業」が位置
付けられました。「鷺沼駅
を中心に高齢者等の多様な
ライフスタイルに対応した
都市機能集積および交通結
節機能の強化に向けた取り

これにより10年来の懸案
が十分に動き出します。

期「総合計画実施計画素案」
ます。

◎本格的な「高齢化」を見
据えた街づくりを

駅周辺の土地利用、交通
環境の改善については、東
急電鉄と宮前区の市民、市

役所の三者による共同作業
です。この作業が円滑に進
むように議員の立場から取
り組みを進めてきました。

実現すれば、区役所や聖
マリ医大病院直通等のバス
路線の新設検討など、交通
アクセスの大幅な改善が可
能となります。併せて駅周
辺に医療・福祉施設、さら
には市民憩いの場や商業施
設の再整備なども期待でき
ます。

「まちづくり研究会」で
の協議を経て、昨年3月に
策定された「土地利用ゾー

にings案」では、鷺沼駅周
辺の街づくりの方向性とし
て「駅を中心としたまちづ
くりやアクセス向上の取り
組み」が確認されました。

さらに本年3月末までに策
定予定の「土地利用方針
(案)」では、「駅前ロータリ
ーの拡充」と「バス路線の
充実」が主要な機能として
位置付けられる予定です。

◎平成30年度当初より、直
ちに整備に入るよう要望

平成28年度から2年間を
かけて、駅前広場や駅舎な
どを含め、再整備に向けた
具体的な計画内容が検討さ
れます。これからも積極的
に情報提供に努めます。



おだかつひさ

1961年幸区生まれ。駒場東邦高校、中央
大学法学部卒業(地方自治、都市政策専
攻)国会議員秘書を経て、2003年市議
会初当選、現在4期目。議会運営委員会、健康
福祉委員会所属、民主みらい川崎市議団
団長。好きな言葉「知行合一」、有馬在住

f t o 検索

◎東急電鉄との「包括連携
協定」の締結を実現

鷺沼駅周辺の基盤再整備
については、「たまプラーザ

策定された「土地利用ゾー